

ハプニング連続で、井馬ギヤラン逆転優勝

秋まつりダートラフェスティバル
CMSC帯広
10月22日

今回のダートトライアルは晴天無凡の秋晴れ、しかもコース上は朝霜のおかげで適度の湿り気があるという絶好のコンディションのなかで行われました。

三菱車の参加しているAIIIクラスは大激戦。1トライ目は、まず佐々木選手のギヤランがコマ差で井馬選手をリード。伊吹選手は体重のせい!?タイヤがバーストするというアクシデントに見舞われ、千尋選手はジャンプの着地に失敗してドラムカン2本と激突、昨年の優勝者の十川選手のランサーもミスコースするなどハプニングが続出でした。

2トライ目は、伊吹、千尋、十川の各選手ともに



▲A-IIIクラス3位の伊吹浩明選手

上位2人には手が届かず。しかし、自己タイムを短縮すべく快走した佐々木選手は、最終スラローム手前でタイヤがバーストしてしまった。これで万事休す。これを見届けてニンマリとスタートした井馬選手のギヤランは余裕の走り。ゴール直後にVサインを見せ、この日の総合ベストラップもたたき出すという活躍で逆転優勝に華を添えました。もちろん、賞金・賞品は井馬選手の総取り。エントラントの冷やかな視線(うらやましかった!)も何のその。まさに“井馬デー”のダートトライアルだったわけです。

(CMSC帯広 青沼)



▲タイヤがバーストしたA-IIIクラス2位の佐々木選手



▲ベストラップでA-IIIクラス優勝の井馬選手

初のジムカーナ主催は、ますます大成功

'89スリーダイヤモンド ジムカーナ CMSC栃木 9月17日

ちょっと古い話でスママセン。しかし、CMSC栃木としては初めてのジムカーナ開催だったので、全国の皆さんにお知らせしたい!

9月17日、私晴れの日光スピードパークで112台の参加を得て'89スリーダイヤモンド・ジムカーナを開催しました。初体験ということで、とくにコース設定には神経を使い、クラブ員全員が知恵を絞ってスピード感のあるダイナミックなコースに仕上げました。ジムカーナという、どうしてもパイロンを多用したテクニカルコースになりますが、我がCMSC栃木のコース設定はパイロン3本のみ!しかしライン取りはけっこう難しく、参加者の方には十分満足して頂けたようです。

栃木県ジムカーナシリーズのなかの1戦として行われ、参加台数は初主催としては十分。三菱車の参加が2台しかなかったのは寂しいことでしたが、地元のもータースポーツファンに喜んでもらえたことは大きな救いです。

表彰式には、我がクラブ恒例のカラーテレビが各クラスの優勝者に贈られ、その他スポンサーよりご提供頂いた数々の賞品が入賞者に贈られました。また、初の試みとして入賞しなかった方を対象に“じゃんけん大会”を行い、とにかく全員に何かを持って帰って頂くという趣向で大いに表彰式を盛り上げました。

(CMSC栃木 篠崎)



▲ダートラ仕様で参戦する選手も



三菱賞1位の千葉選手(右)と2位小林選手

紅葉ドライブとバーベキューで

第2回ファミリークイズラリー CMSC埼玉 11月19日

CMSC埼玉、第2回のファミリークイズラリーは11月19日に開催されました。約30名の参加を得て、埼玉三菱コルト自動車販売の本社から神流湖へと出発しました。参加者は手渡されたコマ図に従ってクルマを走らせ、クイズを解きながら目的地に向かいます。我々とオフィシャルは先廻り。ラリーといっても、ムードはのんびりしたものです。

ちょうど秩父、長瀬のあたりは紅葉が見ごろで、先廻りルートをとりながらもドライブが楽しめました。また、休日にはSLを走らせている秩父鉄道の線路があり全国のCMSCクラブ員の方にも絶対におすすめのドライブコースです。

神流湖畔の下久保コテージ入口に到着したオフィシャルは、さっそくバーベキューの用意。前の晩にクラブ員が仕込みをしておいたので、ハラペコの参加者を迎える準備もすぐにOK。グットタイミングで参加のクルマがゴールに到着、クイズの答えを収計し、順位が決定したところで狂食となりました。満腹になったところで順位の発表。結果は、第1回優勝チーム、斉藤チームが2回連続優勝。当クラブ中島会長から記念品が手渡されました。表彰式のあとは神流湖をバックに記念写真。なごやかムードのイベントは、無事終了しました。

(CMSC埼玉 事務局一同)



▲神流湖をバックに全員で記念撮影

新発売

RALLIART '90 COLLECTION

みな様に好評をいただいている、ラリーアートコレクションに、新たに秋冬の新作を加えて'90コレクションが発売されました。ファッションブルで爽やかないろづかいでこれからの季節にピッタリのアイテムです。ぜひ、みな様のワードローブの1つとして加えてください。



RALLIARTクラブマンズウェット
(RAY1205CM・L・O) カラー:ブラック/パープル・(RAY1204CM・L・O) カラー:グリーン/パープル
サイズ:M・L・2L/素材:綿30%・ポリエステル70%/¥8,600



RALLIARTクラブマンセーター
(RAY0304CM・L・O) カラー:ネイビー
サイズ:M・L・2L/素材:毛100%/¥16,000



RALLIARTクラブマンウインターブルゾン
(RAY1815CM・L・O) カラー:グリーン・(RAY1814CM・L・O) カラー:レッド/サイズ:M・L・2L/素材:表地ナイロン100%・裏地ポリエステル100%・中綿ポリエステル100%/¥24,000



RALLIARTウインターブルゾン
(RAY18013M・L・O) カラー:レッド+ホワイト/サイズ:M・L・2L/素材:表地ナイロン100%・裏地ポリエステル100%・中綿ポリエステル100%/¥23,000
RALLIARTウインターオーバーパンツ
(RAY10007M・L・O) カラー:レッド/サイズ:M・L・2L/素材:表地ナイロン100%・中綿ポリエステル100%/¥14,000

お求めおよびお問い合わせは、お近くの三菱自動車販売店へどうぞ。商品はデザイン、カラー、価格等、予告なしに変更することがあります。記載価格には、消費税は含まれておりません。

'89CMSCチャレンジカップ 11月集計速報!!

いよいよ大詰めを迎えた'89CMSCチャレンジカップの11月までの集計がまとまったのでお伝えしよう。

まず、クラブ別ポイントでは、1500点を越えるポイント稼いだ山形がトップ独走。つづいて帯広が800

点台で頑張っている。しかし、山形の大量得点は本年度の優勝を決定したのではないと思われる。

ラリー部門では、山形の渡辺選手が断然リードを保っている。ナビゲーター部門では福島佐藤選手

が実力発揮といった感じで独走。そして、レース部門では小川選手がトップ定位置。しかし、スラローム部門は激しいトップ争いを演じている。最終集計ではどのように順位が入れかわるか楽しみである。

●クラブ別獲得ポイント

	1~5月	6~8月	9~11月	12月	合計
帯広	355	310	233		898
札幌	48	0	0		48
青森	72	100	80		264
山形	404	403	728		1535
仙台	10	0	4		14
福島	374	277	116		767
栃木	34	49	24		107
群馬	225	89	158		472
埼玉	51	72	71		194
千葉	0	0	0		0
岐阜	112	147	169		428
島根	157	0	0		157
香川	335	248	115		698

●ラリー・ドライバー部門

渡辺俊昭	山形	188
大西康弘	青森	84
小山和邦	埼玉	76
柘沢宏之	青森	72
富士文秀	青森	52
福本光志	帯広	39
青沼達也	帯広	35
館山正嗣	青森	30
粥川秀昭	岐阜	26
佐々木伸之	札幌	24

●ラリー・ナビゲーター部門

佐藤忠宣	福島	482
今野泰正	山形	188
葛西一省	青森	80
蔵本隆充	埼玉	76
石田隆雄	青森	42
柘沢宏之	青森	40
中村洋次	帯広	34
伊吹浩明	帯広	30
瀬々徹	埼玉	28
若林和昭	群馬	20

●スラローム部門

榎田正文	岐阜	362
砂塚明雄	山形	359
青沼達也	帯広	315
須田行雄	福島	315
高橋正喜	福島	272
高竹優之	香川	258
荒井信介	群馬	253
井馬隆光	帯広	200
杉山敏夫	山形	175
伊吹浩明	帯広	156

●レース部門

小川日出生	山形	326
東江誠	山形	80
郡司義光	栃木	61
木村政義	山形	52
蒲原芽里	埼玉	42
竹田恒生	山形	38
川口法行	栃木	27
山口茂	栃木	19

●ポイントのつけ方

↓リタイアには予選通過も含む

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位以下	リタイア
ポイント	A 40	30	24	20	16	12	10	8	6	4	2	0
	B 20	15	12	10	8	6	5	4	3	2	1	0

A = ラリー………全日本選手権、JMRC地区最上級シリーズ
スラローム………全日本スピード行事選手権、地方スピード行事選手権、JMRCシリーズ
レース………全日本選手権、地方選手権、ミラージュカップ
B = それ以外の競技会